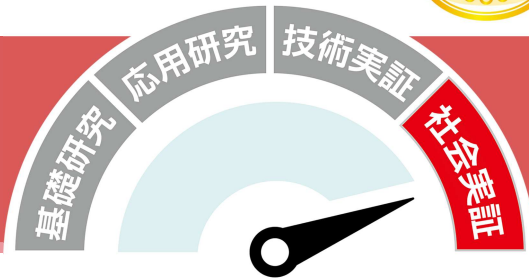


サイバーセキュリティネクサス

～ サイバーセキュリティ産学官の結節点 ～



概要

日本のサイバーセキュリティの対応能力とセキュリティ自給率の向上を目指し、サイバーセキュリティ研究室の研究成果とナショナルサイバートレーニングセンターの事業ノウハウを結集し、産学官の結節点（連携拠点: Nexus）を構築します。

A Accumulation & Analysis

STARDUSTを核とした
共同解析と解析者コミュニティ形成
参画組織数：38

サイバー攻撃誘引基盤 STARDUST

ユーザー参加型
Web型介型攻撃対策プロジェクト
WarpDrive

S Security Operation & Sharing

高度な解析者の育成と
CYNEX独自の脅威情報の生成・発信
参画組織数：15

自主学習型オンラインSOC研修後、
OJTでのSOC業務従事 → 国産脅威情報発信 / 提供

E Evaluation

参画組織数：4

国産セキュリティ製品の
テスト環境提供による実用化支援

技術・製品ごとに検証環境を構築

参画組織へのフィードバックレポート

C

参画組織数：66

演習基盤開放による
国内セキュリティ人材育成事業の活性化

サイバーセキュリティ演習基盤 CYROP

大学でのコンテンツ利用例
(オープンキャンパスでのデモ)

CYNEXオリジナル
演習教材

CYNEX アライアンス
参画組織 合計86組織*

* 令和7年4月末時点

特徴

- ・ 実データに基づく国内解析者コミュニティの形成
- ・ 国産セキュリティ技術の検証による製品化支援
- ・ 高度SOC人材育成と人材育成基盤のオープン化

ユースケース

- ・ CYNEXの解析基盤を利用したサイバー攻撃の解析
- ・ CYNEXの検証環境を利用した自社技術の検証・評価
- ・ CYNEXの演習基盤を利用したサイバー演習の事業化

今後の展開

- ・ 参画組織との連携強化と各プロジェクトの深化
- ・ 国産セキュリティ技術の検証の促進と高度化
- ・ 高度SOC人材育成と人材育成事業の支援拡大